

表1 活動の草創期（1999年度）—ホームページ「あかがねの里 別子銅山」づくり

月日	場 所	活 動 内 容	観 察 ・ 備 考
H11 6月	別子銅山記念館・図書館	別子銅山関連の資料収集開始	学校紹介のホームページ活性化を目標とした地域紹介
10.10	旧別子地区	初めての現地取材による情報収集	別子銅山の自然や産業遺産に興味・関心が高まる
11		ホームページ作品 「あかがねの里 別子銅山」完成	次の作品に向けての情報収集
11.6	端出場・第四通洞	現地取材による情報収集	旧別子から次に採鉱本部が移された、東平の産業・生活文化・教育をテーマとする
11.20	東平・東平歴史資料館	現地取材による情報収集	
			
地域の方とともに企画・取材計画			
H12 2月		「あかがねの里 別子銅山」 第6回「ぼくの街わたしの村」マイウンマップコンクール 日本協会会長賞 受賞	報道メディアでの紹介 地域へ活動の周知
3.4	広瀬歴史記念館	現地取材による情報収集	
3.18	角野公民館学習室	地域の方と学習課会 松浦勲（東平出身）さん、谷屋峯凱（角野公民館館長）さん	地域の方との連携の第一歩始まる
3.19	高齢者生きがい創造学園	講演会参加 講師：上垣起一（別子銅山記念館館長）さん 「別子銅山最後の挑戦～今もねむる別子の鉱脈～」	
3.24	新居浜南高校	松山明子さん（アマチュア写真家：日和佐初太郎さんの娘）との交流会	郷土・故郷への愛着や誇りの芽生え
3.24	端出場・鹿森社宅跡	現地取材による情報収集	

表2 地域交流の萌芽期（2000年度）—ホームページ「新世紀へのメッセージ 届け！ あかがねの心」づくり

月日	場 所	活 動 内 容	観 察 ・ 備 考
H12 4.12	新居浜南高校	井上省二さん（別子銅山記念館前館長）との学習会	地域の方を講師として、学校での学習会始まる
4.13	新居浜市民文化センター	観光ボランティアガイド養成講座受講 ～別子銅山とフランス「ラロックと門之介の夢」～ 講師：新居浜市生涯学習課 長井秀旗さん	地域へ出かけた学習活動始まる
4.29	東平地区	松浦勲さん、谷屋峯凱さんとの現地取材	地域の方と肩を並べての学習が始まる
5.6	別子銅山記念館	上垣起一さんとの学習会	地域の方と現地に赴いての学習活動始まる
5.18	新居浜市民文化センター	観光ボランティアガイド養成講座 ～『歓喜の鉱山』に見る別子銅山～ 講師：新居浜市教育委員会 高橋利光さん	
5.29	新居浜南高校	井上省二さんとの学習会	
6.3	別子銅山記念館	上垣起一さん、斎藤哲雄（別子銅山記念館副館長）さんとの学習会	
6.15	新居浜市民文化センター	観光ボランティアガイド養成講座受講 ～ファインダーの中の赤石の自然～ 講師：愛媛県自然保護指導委員 工藤 順さん	
6.17	別子銅山記念館	上垣起一さんとの学習会	
6.19	新居浜南高校	井上省二さんとの学習会	
7.1	リーガロイヤルホテル 新居浜	全国生涯学習まちづくり フォーラムへの参加 会場ロビーにて展示・紹介	公共の場で活動内容の発表始まる 卒業生との絆を育成できる場面となる
7.13	新居浜市民文化センター	観光ボランティアガイド養成講座 ～坑内の体験ばなし～ 講師：ボランティアガイド部会長 近藤弘男さん	
7.21	近藤日出男さん宅	関係者宅への情報収集	関係者宅へ訪問しての取材活動始まる
7.22	別子山村	施設見学・関係者からの情報収集	
			
地域の方とともに現地取材			
			
井上省二さんとの学習会			
			
研究者からの情報収集			
			
銅山体験者への聞き取り調査			

月日	場 所	活 動 内 容	観 察 ・ 備 考
7.24 ～25	新居浜南高校	井上省二さん、原 茂夫さん、石川登貴代さんとの学習会 愛媛大学4回生 門屋春香さんとの交流	愛媛大学生との交流が始まる
8.5	端出場・マイントピア別子	井上省二さん、安藤寛和（ボランティアガイド）さんとの現地取材	
8.18 ～20	リーガロイヤルホテル 新居浜	近代化産業遺産全国フォーラム「新居浜大会」への参加 全国の活動事例として活動内容の発表	全国の関係者から高校生の取組が大きく評価を受ける
8.24	新居浜市民文化センター	観光ボランティアガイド養成講座 ～天然更新～ 講師：銅山峰ヒュッテ経営者 伊藤玉男さん	これまでの活動の振り返りとこれからの展望について考えるきっかけとなる
8.26	新居浜南高校	井上省二さんとの学習会	
9.9	新居浜南高校	近藤弘男さんとの学習会	
9.9	高齢者生きがい創造学園	生涯学習講座 別子銅山の群像受講 広瀬幸平と伊庭貞剛「四阪島への製錬所移転をめぐる葛藤」 講師：住友史料館主席研究員・新居浜市広瀬歴史記念館名誉館長 末岡照啓さん	フォーラムを契機として、行政の取組が活発化 多くの学習の場が提供され、近代化産業遺産への学習内容の深化が図られる 多くの人とのつながりも生まれる
11.29	新居浜南高校	加重忠利（別子銅山記念館元館長）さん、井上省二さんとの学習会	
12月		「広報・新居浜市政だより」ミレニアム特集記事作成	行政との連携が始まる
12.13	新居浜南高校	松山大学総合研究所地域研究センター研究員 藤本鐵雄さん来校懇親会	市民に活動の周知さらに広まる
12.31		インパク（インターネット博覧会）への参加（期間：1年間）	
H13 1.15	新居浜南高校	ホームページ作品 「新世紀へのメッセージ 届け！ あかがねの心」完成	
2.15	新居浜市民文化センター	観光ボランティアガイド養成講座受講 ～一島一家～ 講師：一島一家会会長 田中昌一さん	
2.24	愛媛県総合科学博物館	企画展示～別子銅山と産業遺産～の取材	
3.6	新居浜市内	情報収集（端出場・マイントピア別子、口屋跡公民館、共存・共栄橋など）	
3.23	新居浜南高校	福森豊（住友金属鉱山株式会社OB）さんとの学習会	



全国フォーラムでの発表

表3 地域取材の確立期（2001年度）—ホームページ「環境問題と戦った先人たちの知恵に学ぶ ～日本初！公害克服の島 四阪島～」づくり

月日	場 所	活 動 内 容	観 察 ・ 備 考
4.5	四阪島	現地取材による情報収集	企業との連携が始まるきっかけとなる
4.24	端出場・マイントピア別子	ホームページ紹介パソコンの常設展示	観光施設へパソコンを常設することで、インターネットが無い環境でも情報発信
5.22	新居浜市役所	別子銅山学習ビデオ制作プロジェクト打ち合わせ ボランティア団体（新居浜ひうちライオンズクラブ）、新居浜市	ボランティア団体からの支援を受け、銅山学習ビデオ制作に向けたプロジェクトが始動
6.2	端出場・マイントピア別子	現地取材による情報収集	
7.24	旧別子地区	現地取材による情報収集	
8.9	山根～惣開地区	山根製錬所跡・住友化学工業株式会社歴史資料館にて情報収集	
8.10	別子山村	近藤鉄男（後津山荘主人）さんとの学習会	
8.11	於登志～東平地区	現地取材による情報収集	
8.13	端出場～学校	下部鉄道跡を現地取材し、情報収集 愛媛大学4回生 菅野聖子さんと共同取材	
8.17	角石原～石ヶ山丈	上部鉄道跡を現地取材し、情報収集 愛媛大学4回生 菅野聖子さんと共同取材	
8.19	四阪島	観光ボランティアガイド養成学習講座受講 『四阪島踏査』 講師：住友金属鉱山別子事業所総務課 後藤美廣さん	
9.29	端出場・マイントピア別子	現地取材による情報収集 愛媛大学4回生 菅野聖子さんと共同取材	



大学生との共同取材

月日	場 所	活 動 内 容	観 察 ・ 備 考
10.21	別子山村	伊庭貞剛翁没後75年感謝式典 (フォレスターハウス)	産業遺産紹介ガイドブックの制作準備に入る
10.22	新居浜南高校	愛媛大学 菅野聖子さんとの学習会 (産業遺産の抽出)	
10.27	旧別子地区	現地取材による情報収集 南海放送ディレクター 伊東英朗さん 愛媛大学 菅野聖子さん同行	
11.15	四阪島～旧別子地区	ヘリコプターによる上空からの取材 (ホームページおよび学習ビデオ制作の取材)	
11.30	香川県高松市 香川県民ホール	第9回高等学校工業科生徒研究発表成果発表 全国コンクールにて優良賞を受賞	
12.31	四阪島周辺	船上取材による情報収集	
H14 1.5	別子銅山記念館	大鉦祭取材 別子銅山親友会会長 藤田重雄さん	
1.14		ホームページ作品 「環境問題と戦った先人達の知恵に学ぶ～日本初！公害克服の島 四阪島～」完成	
1.16	松山工業高校	愛媛県高等学校工業教育生徒研究発表会での活動報告	
3.8	新居浜南高校	コロンビア大学文化人類学部博士課程 渡辺剛弘さんとの交流	
3.9	東京・お台場 日本科学未来館	「日本初！公害克服の島 四阪島」 第8回「ぼくの街わたしの村」 マイタウンマップコンクール 環境大臣賞 受賞	後日、県外でも放映され、神奈川県に在住の元銅山関係者などより問い合わせがある
3.23		南海放送制作の別子銅山関連番組 (愛媛文化遺産映像調査事業：愛媛県) 「母なる銅山ふたたび」 ～生き続ける300年の歴史・ 別子銅山～にて活動紹介	
3.26	新居浜市役所	新居浜市長へ受賞報告(後日、市政だより5月号にて紹介)	
3.29	新居浜南高校	「別子銅山をインターネットで甦らせよう！」 NECマルチメディアアート大賞 全国第1位 文部科学大臣奨励賞授賞式	
3.31	新居浜南高校	別子銅山 近代化産業遺産 八十八か所 ふれあいめぐりあい ガイドブック一部完成	
			
		 マイタウンマップコンクール表彰式	
		 NECマルチメディアアート大賞授賞式	
		ガイドブックの表紙	

表4 協働学習の試行期 (2002年度) 一生徒が生涯学習講座の講師

月日	場 所	活 動 内 容	観 察 ・ 備 考
4.23	新居浜市役所	別子銅山学習ビデオ 「新世紀へのメッセージ」 届け！あかがねの心」完成、贈呈式出席 (新居浜ひうちライオンズクラブ御支援)	地元CATVにて2ヶ月半リピート放映、大きな反響がある
5.5	旧別子地区	現地取材による情報収集 コロンビア大学 渡辺剛弘さん共同取材	
6.15	別子山村	現地取材による情報収集 渡辺剛弘さん同行	
7.13	新居浜市民文化センター	市政65周年記念行事 「KOKAMI PROJECT」にてホームページ展示	

月日	場 所	活 動 内 容	観 察 ・ 備 考
7.23	上部鉄道跡	現地取材による情報収集 コロンビア大学 渡辺剛弘さん 愛媛大学4回生 山本有希さん 共同取材、情報科学部OB参加	
8.22	伊予市、内子町	伊予市ワークショップ参加および内子見学 愛媛大学 曲田清維教授 4回生 山本有希さんとともに	他地域の様子を知ることで、自身の活動の振り返りができる
10.8		総務省：自治体衛星通信機構により 別子銅山学習ビデオ全国放映	
10.26	新居浜南高校 新居浜市民文化センター	新居浜市生涯学習大学講座 観光ボランティア養成講座 講師を務め、活動報告 情報科学部OB応援参加	地域の方より大きな声援があり、部員のモチベーション上がる
10.27 ～ 11.1	新居浜南高校	巡回展「銅製錬 今昔物語」 (主催：愛媛県総合科学博物館) 10.27 一般公開 新居浜南高校文化祭 情報科学部記念碑除幕式	
11.2	旧別子地区	「森になった街」 観光・交流イベントへの参加 俳人・夏井いつきさん カメラマン・渡部ひとみさん同行	
12.18	新居浜南高校	北海道新聞からの取材	後日、その記事を見た北海道の炭鉱を中心に 写真撮影している写真家、風間健介さんとの 交流始まる
12.19	新居浜市民文化センター	観光ボランティアガイド養成講座受講 『四阪島』 講師：愛媛県総合科学博物館学芸員 吉村久美子さん	
H15 3.29	広瀬歴史記念館	広瀬幸平銅像除幕式	今年度は作品制作としての活動の進展はほと んど見られなかったが、これまでの受賞効 果により、活動報告の発表の機会が増加した
3.30	高齢者生きがい創造学園	広瀬幸平銅像復元講演会受講	これまでの慌しさからの開放で、活動を振り 返る良き機会となった



渡辺剛弘さんとの現地学習会



生涯学習大学講座



巡回展文化祭展示

表5 産業遺産の理解浸透期 (2003年度) 活動内容 —別子から世界へ

月日	場 所	活 動 内 容	観 察 ・ 備 考
4.13	広瀬歴史記念館	広瀬記念館銅像復元展示会	
4.13	新居浜市内 (株)表装工房泰峰堂	銀山・銅山交流展取材アーティストとの交流 彫刻家：ワイルズさん、 写真家：岡由紀子さん	他地域で活躍する鉱山に関わる関係者と交 流を図ることで、視野が広げられる
4.29	別子山地区	現地取材による情報収集 愛媛大学4回生 村上恵梨さん共同取材	授業としての立ち上げについて模索を始め る 『手がかり帳』の作成協力
8.1	上部鉄道跡	現地取材による情報収集	
8.3	別子銅山記念館	別子銅山関連の映画収録 「大鉦祭」の再現について現地取材による情報収集	
8.3	新居浜市 昭和通り商店街	にいはま夏祭りイベントへ参加 ホームページ・学習ビデオ展示	地域活性化への取組として評価され、期待の 芽が生まれる 活動を発表する場面の多様化
8.5	端出場・マイントピア別子	観光坑道を現地取材により情報収集 愛媛大学4回生 村上恵梨さん同行取材	
8.20 ～30	新居浜市郷土美術館	別子銅山関連イベント『三翁展』へ作品展示と共にスタッフとして参加 主催：新居浜まちおこし委員会 河合隼雄文化局長の来場	スタッフとして準備から運営に関わり、地域 の方の取り組む背中を見ることで、取組の姿 勢に真剣さが増すこととなる



大学生との共同取材



にいはま夏祭りイベントの様子



月日	場 所	活 動 内 容	観 察 ・ 備 考
10.1	銅夢新居浜	「英国・新居浜」産業遺産フォーラム受講	別子銅山の近代化産業遺産の世界文化遺産登録を意識した展開に取り組む機運が高まる
11.1	山根体育館	新居浜市合併記念イベントにて作品展示	
11.16	新居浜市立角野中学校	中学校文化祭へ参加 作品展示	
11.29	四阪島	現地取材により情報収集	
H16 1.30	新居浜ウィメンズプラザ	NHK 松山放送局制作 「伊予路てくてく」に出演	



「伊予路てくてく」中継会場前にて

表 6 学習情報発信の多様性の構築期 (2004年度) —別子銅山eラーニングシステムの構築

月日	場 所	活 動 内 容	観 察 ・ 備 考
4.1	東平地区	現地取材により情報収集 石川登貴代さん同行取材	発表を通して、先輩の活動をたどり自身の活動の意味やあり方、今後の活動の方向を考える機会となる
5.29	学校～端出場	下部鉄道跡を現地取材により情報収集	
7.28	別子山地区 (筏津山荘)	現地取材により情報収集 キレンゲショウマ撮影	
8.6	新居浜市 生涯学習センター	新居浜生涯学習大学講座 「地域学 歴史のロマンを探る」 『近代化産業遺産を生かした八十八か所ガイドブックの紹介』講師 ※番組収録され、後日地元CATVにて放映	
11.14	端出場・鹿森社宅跡	現地取材による情報収集 山川静雄(鹿森社宅出身)さん、 谷屋峯凱さん、松浦勲さん同行	
11.19	リーガロイヤルホテル 新居浜	青少年社会ボランティアクラブ賞受賞 主催：国際ソロプチミスト新居浜みなみ	インターネット上で別子銅山を学習できるように、新規に学習ビデオを追加し、ホームページ、ガイドブックとともにセットにして再編成
12.11	新居浜市文化センター	フォーラム「新居浜魅力再発見」参加 主催：新居浜まちおこし委員会	
H17 1.11	新居浜南高校	『eラーニングシステム』の構築開始	
2.19	新居浜市民文化センター	シンポジウム江戸「モノづくり」遺産の再発見—別子銅山と石見銀山—受講 奈良文化財研究所主任研究官 村上 隆さん 国立科学博物館 主任研究官 鈴木一義さん 武庫川女子大学 教授 三宅宏司さんとの交流	



地域の方に現地案内



高校生代表のパネラーとして出演

表 7 近代化産業遺産を生かしたまちづくり学習の成熟期 (2005～2008年度) —別子銅山 産業遺産ガイドブック ～メインからマインドへ～

月日	場 所	活 動 内 容	観 察 ・ 備 考
4.5	端出場～石ヶ山丈	現地取材による情報収集 石ヶ山丈貯水場跡 現地案内として、東平出身者の石川登貴代さん、福田晃さん、土場謙治さん同行	ガイドブックの早期完成と、それを発展・多様化させた作品づくりの開始
8.4	南海放送	「愛媛の戦後 60 年 別子銅山を記録する高校生たち」として特別番組放映	特に、人との交流を重点とした活動の展開を目標とする
8.5	新居浜市生涯学習センター	新居浜市市民大学講座「別子銅山 近代化産業遺産 八十八か所 (後編)」	国内外の関係者の取組を知ることで、交流の輪の広がりとともに、大きく視野を広げられる
8.6	新居浜市文化センター	産業遺産シンポジウム「別子の山から四阪の島まで」 研究発表	
9.24	NHK松山放送局	「西日本の旅 よみがえった銅山の森」の中で取組紹介。西日本地区放映	
10.21 ～ 10.23	長野県長野市 ホテル国際 21 長野	「江戸のモノづくり」国際シンポジウム in 長野 研究発表	
		シンポジウムでの発表 佐渡の金・石見の銀・別子の銅で次世代交流	
11.2	NHK松山放送局	「いよかんワイド 戦後 60 年 別子銅山」の中で取組紹介	
11.10	愛媛県県民文化会館	総合学科全国大会 研究発表	



シンポジウムでの発表



佐渡の金・石見の銀・別子の銅で次世代交流

月日	場 所	活 動 内 容	観 察 ・ 備 考
12.13	愛媛県総合教育センター	第1回 高校生自慢の手づくりホームページコンテスト 学習成果発表部門・最優秀賞受賞 「別子銅山 近代化産業遺産 八十八か所 ～ ふれあいめぐりあいガイドブック～ 携帯電話版」 地域紹介部門・入選 「旧別子と別子山地区取材活動の記録 *歴史と自然の物語り*」	
H18 2.10 ～ 2.12	島根県大田市 石見銀山遺跡跡	シンポジウム 『生産遺跡から探る「モノづくり」の歴史』	 受賞記念写真 地元高校生と石見銀山遺跡の見学や発表会を通して交流の輪が広がる
3.25	新居浜市惣開地区	「高校生と別子銅山を探検しよう！in 惣開」 惣開小学校児童と保護者 70名余り参加	 他地域を知ることによって郷土への愛着が深まるとともに、次世代へ伝えることの大切さに気付く
4.15 4.29	新居浜別子山地区 新居浜別子山地区	近藤清さん（住友金属鉱山株式会社OB）宅 クマガイ草取材	
7.9	端出場・マイントピア別子	観光ボランティアガイドの研修 マイントピアを楽しく育てる会部会長 石川 勉さんを講師として研修	 石見銀山現地交流学习 新居浜で初めての高校生観光ボランティア誕生 休日を活用したボランティアガイド始まる
7.25	新居浜市角野地区	「高校生と別子銅山を探検しよう！in 角野」 角野小学校児童 30名余り参加	
7.31	イオン新居浜 ショッピングセンター	新居浜・別子銅山「森になった街展2006」 夏季市民講座の講師	 観光ボランティアガイド研修 地域振興へ不可欠な存在としての評価を得る
8.19 ～ 8.30	新居浜市郷土美術館	「とっておきの新居浜物語」展 主催：新居浜まちおこし委員会	
9.20 ～ 10.12	新居浜市市民文化センター 新居浜市まちづくり 協働オフィス	別子銅山 産業遺産八十八か所 ガイドブックのパネル展示	 次世代へ伝えることの大切さを実感し、活動への意欲が深まる
9.23	端出場・マイントピア別子	井上省二さんとへの聞き取り調査	
10.7	旧別子地区～東平	「高校生と別子銅山を探検しよう！ in 旧別子地区～東平」 泉川小学校児童 30名余り参加	 高校生と別子銅山を探検しよう  ネットワークフォーラム in 中国・四国
11.9	松山市 にぎたつ会館	第20回全国文化・学習情報提供機関ネットワーク協議会全国大会 「ネットワークフォーラム in 中国・四国」 における事例発表	全国的にも稀で貴重な取組として、その重要性が高く評価される
12.2 ～ 12.3	松山市 県民文化会館別館	第58回全国人権・同和教育研究大会 「展示と交流」での展示	
12.10	新居浜市角野地区	新居浜環境まつり in 角野での発表	
12.12	松山市 愛媛県視聴覚福祉センター	平成18年度高校生自慢の 手づくりホームページコンテスト 地域紹介部門 優秀賞受賞 「清じいちゃんのクマガイ草」	 受賞記念写真 昨年に引き続き、2年連続の受賞となり、地道な努力の積み重ねの大切さと、全国レベルへの作品づくりへと目標を持つ
12.19	新居浜市内	高橋市郎さんへの聞き取り調査 (住友金属鉱山株式会社OB)	 語り部アーカイブ構築に向けた動きへ意欲的に取り組む姿勢の芽生え
H19 2.3	新居浜市銅夢にいほま	第10回全国リサイクル商店街サミット 新居浜大会にて発表	
2.18	愛媛県生涯学習センター	第32回愛媛県自作視聴覚教材コンテスト 一般の部 ガイドブックが優秀賞受賞	 銅山体験者への聞き取り調査

月日	場 所	活 動 内 容	観 察 ・ 備 考
5.3	旧別子地区取材	ワークショップ準備のための研修	
5.4	別子山地区取材	 新入部員、新教員を迎えて出発  大規模な小学生とのワークショップ	部員の減少により活動が危機的状況となる中、ようやく新入部員を得、さらに新しく山崎靖子教諭を迎え新しいスタートを切る
6.9 ～ 6.10	端出場～東平～旧別子	「高校生と別子銅山を探検しよう！in 別子銅山」 市内 10 校からの小学校児童約 100 名参加	初めての宿泊を伴うワークショップ 準備もままならない中であつたが、心身ともに大きな成長のできた活動となり、今後の大きな原動力となる
6.17	ウイメンズプラザ	夢ある市民で実現する 「新居浜をよりよくしよう！ プロジェクト」	市制 70 周年記念事業としての活動に参加 まち習からまちづくり学習への具体的な一歩となる
7.16	旧広瀬邸 広瀬歴史記念館取材	現地学習会	半年間 7 回の開催を経てプランを作成し、 11 月 3 日公開プレゼンテーションを行う
7.21	別子山地区	ワークショップ配布用銅鉱石の採取 新居浜をよりよくしよう！プロジェクト	
7.23	新居浜市角野地区	ワークショップ事前現地研修	
7.25	新居浜市角野地区	「高校生と別子銅山を探検しよう！in 角野」 角野小学校児童 30 名余り参加	ワークショップに備えて、プレゼント用の銅鉱石の採取、現地での事前の研修を実施するなど、前回のワークショップを踏まえ、さらにステップアップした内容を目標に熱心な取り組みを行う
		 角野小学生とのワークショップ  石川登貴代さん聞き取り調査	
8.2	新居浜南高校	石川登貴代さん聞き取り調査	高校生自慢の手づくりホームページコンテスト（実施最終年度）に向けた作品「語り部アーカイブ」作りの開始
8.21	惣開公民館	惣開公民館市民学習会 地域住民約 30 名参加	
8.29	新居浜市内	高橋市郎さん聞き取り調査	新入部員にとって、学習発表の機会を通してこれまでの活動経緯の認識ができた また地域の方より自分たちの活動の意義や期待について知ることができた
8.30	四阪島	四阪島船上取材	
8.31	新居浜南高校	松岡達也さん聞き取り調査 (住友鉱山鉄道機関士 OB)	
		 高橋市郎さん聞き取り調査  松岡達也さん聞き取り調査	
9.9	鹿森社宅跡	鹿森社宅跡取材 鹿森出身 河野米次郎さん、河野義隆さんに案内（鹿森会）	
9.15	新居浜南高校	鹿森出身 河野米次郎さん山川静雄さん聞き取り調査	鉱山体験者との関わりを通して、まちや人への新しい発見があり、活動に対する思いが高まる
		 河野義隆さんに鹿森社宅跡を案内  河野米次郎さん山川静雄さん聞き取り調査	

月日	場 所	活 動 内 容	観 察 ・ 備 考
10.1		文化愛媛No.59に活動紹介記事掲載 財団法人愛媛県文化振興財団発行 「とっておきの新居浜検定」公式テキストブックに産業遺産ガイドブックが採用	県下に広くアピールできる機会となる 高校生の作成した資料が社会的にも認められる機会となり、「地域の人に知って欲しい」という目的に近づく大きなチャンスとなる
10.6	旧別子地区	別子中学生とのワークショップ 3年生2名(全校生徒)を含む10名参加	
11.3	新居浜市文化センター(大ホール) 新居浜市文化センター(中ホール)	市制70周年記念式典 文化振興貢献による表彰 新居浜をよりよくしよう！ プロジェクト公開プレゼンテーション	中学校との連携は初めてのことであり、今後の活動の輪を広げていくためのきっかけとしたい 市への文化振興への貢献という表彰していただき、高校生の一活動がこのよう表彰を受けることは初めてのことであり、地域に根ざした活動として、地域から大きな評価をいただいたことは光栄の極みである。 別子銅山の産業遺産を学習資源として活用するための提案を行い、多くの市民から賛同をいただいた この活動が今後のまちづくり学習としての大きな一歩となる
		 別子中学生とのワークショップ	
		 市からの表彰を喜ぶ部員たち	
		 プロジェクト公開プレゼンテーション	
11.17	端出場、東平、旧別子地区	NHKBS2「おーい！ニッポン 私の・好きな・愛媛県」取材	全国向けの生放送出演の機会をいただいた
11.18	マイントピア別子	岡山県井原市からの視察50名余り ボランティアガイド	これまで関わりのあった石見銀山・井原市をはじめとする関係者にも活動をリアルタイムでご報告できる機会となった
12.2	端出場	NHKBS2「おーい！ニッポン 私の・好きな・愛媛県」本番(生中継) 女優 宮地真緒さんと競演	放送後、ボランティアガイドにて放送をご覧になった方から感想をいただくなど県内外から多くの反響をいただいた
12.12	松山市	平成19年度高校生自慢の手づくりホームページコンテスト 学習成果部門 最優秀賞受賞 全作品 グランプリ賞受賞 「銅山人の詩～銅山人が語る銅山の記憶～」	
		 作品のトップページ	
		 受賞記念写真	さまざまな行事が重なる中、必死の思いで完成させた作品が県1位を受賞でき、今後の活動への大きな起爆剤となる 作品制作にはOBも関わるなど、人間関係の構築にもつながった
12.26 ～ 12.27	島根県大田市 ～ 石見銀山遺跡	観光ボランティアガイド研修	
		 龍源寺間歩の前で記念写真	
		 2日間お世話になった ガイドの足立 聖さん(右端)	本年7月に世界文化遺産登録された先進地の状況を視察し、またガイドとのふれあいを通して多くの学びを得、本格的な観光ボランティアガイドへ向けての出発点となる
H20 1.4	別子銅山記念館 大山積神社	大鉦祭	
1.6	マイントピア別子	観光ボランティアガイドスタート	定期的かつ本格的な高校生観光ボランティアガイド活動開始の記念日
1.16	グラツエふじ	新居浜別子 経営者モーニングセミナーにて発表	地域の経営者にも活動を広く周知していただく機会となる
1.18	松山工業高校	平成19年度愛媛県高等学校 工業科生徒研究発表会	
		 観光ボランティアガイドスタート	

月日	場 所	活 動 内 容	観 察 ・ 備 考
2.3	新居浜商工会議所	第1回 とっておきの新居浜検定 初級実施	3,000 余りが受験、部員全員合格
3.19	東京	第8回インターネット活用教育実践コンクール (以下、NETCON) <u>経済産業大臣賞受賞</u>	全国的にも活動が認められる機会となる
4.1	石ヶ山丈～角石原	端出場水力発電所貯水場跡 および上部鉄道跡取材	また、これまでのマイタウンマップおよび マルチメディア大賞関係者とも再会し、これ までの活動を高く評価していただく機会と もなる
4.3	瑞応寺	住友墓地の取材 曾我幸弘さん、谷口淑子さんに案内	作品が学術的価値を持っていると、メディ ア教育開発センター理事長の清水康敬氏よ り評価をいただく
4.4	愛媛新聞	高校生ボランティアガイド記事掲載	
	新居浜市役所	市長への受賞報告会	
	新居浜市内	松山明子さん宅訪問 (著作権処理)	
4.11	愛媛新聞	NETCON 受賞記事掲載	市長への受賞報告の機会をいただき、この ことが「金・銀・銅サミット in 新居浜」会場 で放映された活動紹介ビデオ制作へのきっ かけとなる
4.27	マイントピア別子	活動紹介ビデオ作成取材	
4.29	別子山地区	南光院住職 妻鳥良全さん聞き取り調査	
5.10	市民文化センター	金・銀・銅サミット in 新居浜 会場にて活動紹介ビデオ (15 分) を放映	
5.17	角野公民館	エントツ山プロジェクト①	角野地区住民が中心となって立ち上げた プロジェクトに参加させていただき、まちづ くり学習の具体的な一歩となる
5.20	東平 市民文化センター	別子銅山中国人強制連行被害者の お話を聞く会 張志祥さん来日	愛媛大学准教授の和田寿博先生とのご縁 ができ、張志祥さんと高校生の交流活動が実 現
5.31	角野公民館	エントツ山プロジェクト②	
6.3	NHK 松山放送局	「いよかんワイド」にて取り組み紹介	張志祥さんの体験談を記録する活動が紹 介される
6.13	角野公民館	エントツ山プロジェクト③	
6.14	新居浜南高校	別子銅山体験者 (戦時中) 眞鍋眞弓さん聞き取り調査	NHK の番組をご覧になった眞鍋眞弓さん から、別子銅山において戦時中捕虜となっ ていたアメリカ兵と日本人との交流について 体験談をお聞きする
7.12	角野地区	エントツ山プロジェクト④	国内だけでなく、国際的にも視野が広げら れる機会となる
			
			
		エントツ山プロジェクト	眞鍋眞弓さん聞き取り調査
7.16	松山市	平成 20 年度優良青少年団体知事表彰	県レベルで活動の評価をいただく 活動 10 年目として更なる飛躍に向けて の出発の日となる
7.19	愛媛新聞 市民文化センター	新居浜ユネスコ協会 来年度発足記事掲載 新居浜ユネスコ寄席開催 活動発表コーナーを設置	
			
			
		知事表彰記念写真	新居浜ユネスコ協会青年部発足
7.23	愛媛新聞	新居浜ユネスコ寄席記事掲載	新居浜ユネスコ協会において初めての青 年部が発足することとなり、活動への期待や 重要性、責任がさらに大きくなるとともに、 部員にとっては活動への大きなエネルギー となる
7.27	マイントピア別子	ヤングボランティアスタッフ (他高校生 2 名) の活動取材および交流 ヤングボランティアセンター (愛媛県)	特にこの 1 年余りの活動は目覚しく、慌し い日々を送っているが、それらの辛さやプレ ッシャーを逆に活動の基にできるほど部員 たちの成長の大きさは目覚しく、目を見張る ものがある。
7.30	新居浜市生涯学習センター	生涯学習大学講座にて講師を務める わが街の産業遺産「銅山人の詩①」	今後は、新入部員の確保をどのように進め ていくかが最も大切なキーとなる